

30分型エポキシ接着剤



品番	内容量セット
EA934KA-7	15gセット
EA934KA-7A	80gセット

廃番

使用上のポイント

A剤とB剤を等量よく混ぜ合わせる。
混合後、25分以内に貼りあわせ、
30分で硬化を開始。
45分以上固定・静置する。
実用強度は60分後。

金属・ガラス・陶磁器・タイル・石・コンクリート・木材の接着・補修。

●置物(小物) ●アクセサリ ●各種模型 ●家具の足 ●把手 ●ネームプレート

NG

接着できないもの

軟質塩化ビニル、ポリエチレン、ポリプロピレン、ナイロン、
シリコン樹脂、フッ素樹脂、ゴム、貴金属、高価格品。

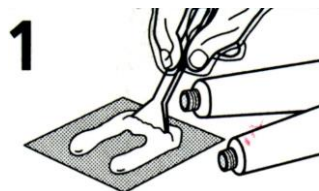
※ひび割れる恐れのあるもの…10cm×10cm以上のガラスの接着

※自動車のガラスには使用しない。

※飲食物が直接ふれる部分の接着・補修には使用しない。

使用 方法

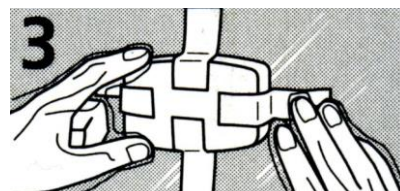
はじめに接着面のゴミ・サビ・油などの汚れを紙やすりや塗料うすめ液で
落とし、よく乾かしてください。



まずA剤・B剤を等量(質量比)
しぼり出して、ヘラで均一に
なるまでよく混ぜる。



接着面に均一に塗り、
すぐにはり合わせる。



はり合わせたら、
45分以上(20℃の場合)
動かさないようにテープや紐などで
固定し、静置する。

ポイント ・凸凹面や隙間の多い箇所の接着は両面に塗る。

・隙間の充てんには接着剤を奥まで十分に押し込む。

※接着剤を厚塗りすると接着剤の層が白濁する場合がありますので事前にお確かめください。

温度による時間の目安	冬(5℃)	春・秋(20℃)	夏(30℃)
混合後、塗布と貼り合わせは	60分以内	25分以内	15分以内
最低限、固定する時間	2時間以上	45分以上	30分以上
実用強度に達する時間	約3時間後	約60分後	約50分後

※約24時間(20℃の場合)で最終の接着強さになります。

※温度が5℃以下になると極端に硬化が遅くなります。

※使用後はチューブの口をきれいにし、キャップはA剤B剤をまちがえないように、よくしめる。

成分…A剤:エポキシ樹脂(100%)、B剤:ポリチオール(100%)

取り扱い上の注意

硬化前に皮膚に付着した場合は体質によってかぶれることがあるので、すぐに拭き取り、
石鹸と水でよく洗い流す。かぶれたらすぐに医師の診察を受ける。

●使用中および使用後は換気をよくする。

●使用中はゴム手袋を着用する。

●使用後は石鹸と水で手を洗う。

●必ずA剤とB剤を等量混合する。

●混合すると発熱する場合もあるのでやけどしないように注意する。

●中身を使い切ってから廃棄する。